



## 危機は革新の母なり ～食の砂漠で新たな農漁業～

数年前から顕在化し、米国においては4億ドル以上の国家予算を投じて対策を進めている社会問題が「フードデザート(食の砂漠)」である。都市中心部で中小食料品店やスーパーの倒産や閉店が相次ぎ、郊外まで通えない低所得者層の住むダウンタウンは生鮮食料品の入手が困難な地域として食の砂漠と呼ばれ、日本でも「食料品アクセス(買い物弱者等)問題」として農水省は調査や取り組みを始めたところだ。その中、米国では都市の遊休スペースを活かして農業をする「アーバンファーム」という形態が生まれている。空洞化した都会の空地やビルの屋上などを利用するなどして作物を栽培する方法であり、都市部のレストランも新鮮な野菜の調達先として活用しはじめている。アーバンファームの対象となっているのは野菜だけではなく、米国の内陸都市では屋内で魚の養殖も行われている。一般に養殖されているのは「ティラピア」という成長が早く料理の幅も広い白身の淡水魚で、幼魚も養殖キットもネットで購入可能である。そんな魚の代表格といえばマグロ。先月6日に締め切られた水産庁による

「ミナマグロの漁獲量の限度の合計の上限を定める件」へのパブコメに寄せられた意見はわずか4件。2006年には4,207tあったミナマグロの我が国の漁獲量は、資源そのものと漁業従事者の減少で年々減



単なる通過点ではない存在感を受けた?

少し、2012年には2,528tまで減っている。パブコメの対象となった告示の日本の割当量は4,737tだが、その数字自体が意味をなしていないことへの冷めた結果となった。新興国での富裕層の拡大や健康志向で魚の人気は高まる一方で、輸入魚を含め最近では日本の流通量を確保できない「買い負け」も日常的になってきていることもあり、漁業の工業化としてかねてから試験的に行われてきた魚の陸上養殖、特に漁業権と関わりを持たない「閉鎖循環式」は、日本の水処理技術を活かした産業としてその事業化が加速している。折しも2014年度の大学一般入試で近畿大学の志願者が4年連続トップだった明治大を抜いて首都圏以外の大学では初めて1位となったが、これは受験料の値下げなどの要因もあるものの、完全養殖を達成した「近大マグロ」の報道によって、身近な資源への危機対応への研究成果が形になったことが受験生の関心を高めたとも分析されている。日本全体が「食の砂漠」にならないようこうした技術や人材に大いに期待したいところである。

## こんな工コあります Vol.4

### 電池の正しい廃棄方法を通じて環境にやさしく!

日々社内や、家庭で廃棄されていく乾電池ですが、皆様正しい電池の捨て方はご存じでしょうか? 廃棄方法や回収頻度は各自治体によって様々ですが、日本の現状はリサイクルに回される電池は全体の約26%程度で、それ以外はゴミとして廃棄されています。また充電式電池やボタン電池は、販売店の回収ボックスへ入れることが必要で自治体は引き取ってくれません。(一社)電池工業会のホームページによると、正しい捨て方は「+極、-極をセロハンテープやビニールテープで絶縁すること」だそうです。電池同士が接触してもショートしないようにという理由ですが、長時間放置された電池は液漏れを起こし、主成分が水酸化カリウム(アルカリ電池の名前通り非常に強いアルカリ性)のため、目に入れば大変危険です。ボタン電池は少量ながら水銀が含まれているため、知らずに自治体ゴミに混入させてしまうと環境汚染につながり



かねません。資源保護、環境保全の観点で弊社では乾電池を全てリサイクル業者に引き取っていただいておりますが、社員が電池の廃棄方法を知らずに環境汚染を起こさないためにも、周知する取り組みを進めております。

## 水道法改正のお知らせ

### (一部基準値改正)

平成27年3月2日付けで水質基準に関する省令(平成15年厚生労働省令第101号)の改正が告示され、水道により供給される水の基準についてジクロロ酢酸及びトリクロロ酢酸に係る基準値が強化されました。両物質とも水に含まれる有機物と消毒処理に使用される塩素が反応して生成される副生成物です。平成27年4月1日から適用となります。試験方法やご依頼いただいております分析料金に変更はございません。

項目	現行基準値	新基準
ジクロロ酢酸	0.04mg/L	0.03mg/L
トリクロロ酢酸	0.2mg/L	0.03mg/L

## 社員プチコラム

### 永尾 桂三(四日市分析センター ラボGr)

世界で活躍している錦織圭選手が気になって毎試合楽しみにTV観戦している東海テクノ庭球部広報担当の永尾です。1年くらい前から社内の有志が集まってテニスをしておりましたが(当初はダイエット目的)、昨年の12月に社内の部活として認定されました。現在は4月以降の県内の大会出場と新規メンバーの獲得に向けて準備をしております。まだまだできたばかりで実績はないですが、もしコラムを見て頂いた方で練習試合を組んでいただけるような方がいらっしゃいましたらご連絡頂けると幸いです。写真は当社近くの三滝コートで練習している私たちです。



## 編集後記

錦織選手の活躍もあり、テニスを習う子どもたちも増えてきているようですが、今や習い事はテニス、ゴルフ、サッカー、はたまたシンクロ!なんて多様化してきているようです。待ち遠しい春も目の前ですので、週末はテニス、ゴルフ、野球など活動的な営業部になりそうな予感です(笑)

